

# i::scan (アイスキャン)

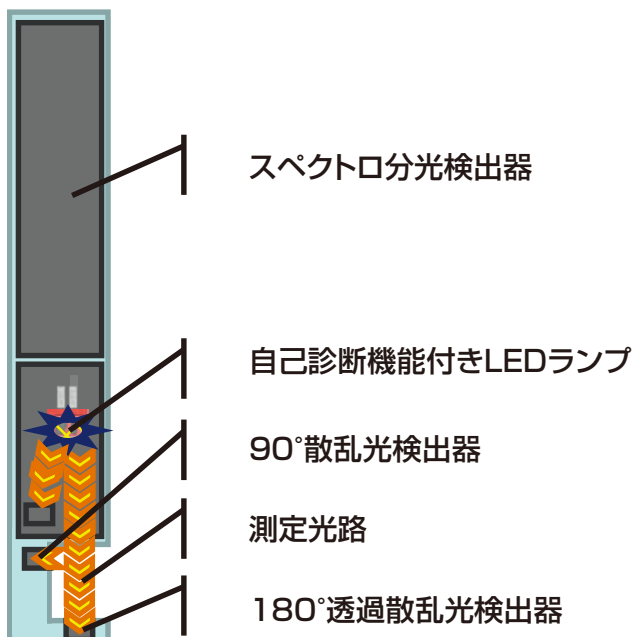


## 高い性能を小型・低価格で実現



- ①スペクトロライザでの技術を活かしつつ、LEDによる分散光源を使用し、小型・低価格・低消費電力化を実現しました。
- ②透過および散乱光計測の併用により、低価格で高精度を実現しました。
- ③LEDによる分散光源を使用し、小型化により浄水場などでも設置が容易になりました。

## 測定概要



- ①LED分散光源による透過光測定により、UV254・TOC・BODや色度等の測定が可能です。
- ②可視域のSSや濁度の補正強化として、90°散乱光を追加しました。
- ③選択可能なセル長を5mmと35mmとし、排水処理水・環境水・上水など適応範囲を広くカバーします。
- ④排水管理対応としても、できるだけ安価に精度よく管理することが可能です。

## 測定範囲

対象水	光路長	濁度 [NTU/FTU]	色度 [Hazen]	TOC [mg/L]	COD [mg/L]	SS [mg/L]	UV254 [abs/m]
河川水	35mm	0～800	0～70	0～25	—	—	0～60
飲料水	35mm	0～800	0～70	0～25	—	—	0～60
下水放流	5mm	—	0～350	—	0～87	0～400	0～420
下水流入	5mm	—	0～350	—	0～87	0～1000	0～420

①セル長・グローバルキャリブレーションを選択します。

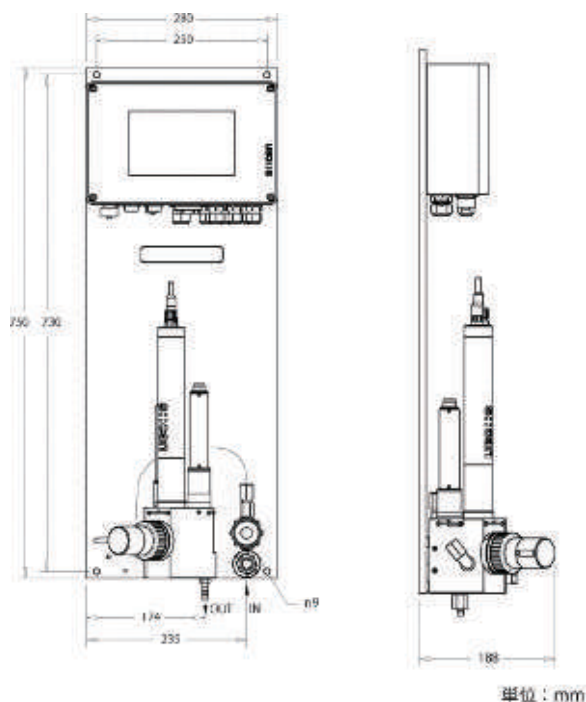
\*グローバルキャリブレーションとは、多くのサンプル試験より対象水毎に開発された検量線です。

②ローカルキャリブレーションによって、補正ができます。

\*ローカルキャリブレーションとは、実サンプルの測定結果を利用し、より現場の水質に合わせたお客様の分析方法・基準に適合させるための校正方法です。

校正方法も測定サンプル採取時に表示器にてデータを保存し、手分析データの結果を後から、数値のみ入力するだけです。

## 容易な設置



フローセルを用いた設置例

### フローセルを用いた設置

左図のように直接浸漬することができない現場には、フローセルを使用することを推奨します。コンパクトな設計のため、場所を取ることもなく多項目測定が可能です。また、ブラシによる自動洗浄機能も付属しているため、汚れによる測定障害を防ぎます。

### 直接浸漬による設置

負荷の高い対象水の場合は、直接浸漬することを推奨します。直接浸漬はサンプリングによる配管中の詰り等もなくエア洗浄によりメンテナンスも容易になります。

日本総販売元

荏原実業株式会社 計測器・医療本部 計測器営業部

<http://www.ejooo.com>

□東日本営業課 [ej-ozone@ejk.co.jp](mailto:ej-ozone@ejk.co.jp)

〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-3-12 環境計測技術センター  
TEL : 044-981-0560 FAX : 044-981-0561

□西日本営業課 [ozon-osaka@ejk.co.jp](mailto:ozon-osaka@ejk.co.jp)

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-13 平野町中央ビル5F  
TEL : 06-6231-3528 FAX : 06-6231-2929